

# 文化経済学

第18巻第2号（通算第51号）

2021年9月

## 特集：パンデミックのもとでの文化芸術活動

- 2020年度における地方劇場の制作現場から  
—島根県立いわみ芸術劇場の取り組み— 福間 一 (1)
- コロナ渦中の愛知県芸術劇場が向き合った課題 林 健次郎 (4)
- コロナ禍における美術館—三菱一号館美術館の取組み— 平田 雅 (7)
- 困難な状況下で見出す「beyond COVID-19」の美術館 鳥羽 都子 (10)
- コロナ禍における博物館の取組み 竹内 有理 (14)
- コロナ禍における映像産業振興策  
—その変化の兆しと今後の課題— 池田 高明 (17)
- コロナ禍における  
コンピュータエンターテインメント産業全般の活動・状況について 山地 康之 (21)
- 日本のアニメ産業へのコロナ禍の影響と、  
WITH/AFTER コロナ時代への変化 小野打 恵 (23)
- コロナ禍で変わる編集という仕事 柴田 守 (25)

## 研究ノート

- 伝統木造建造物用材の確保策に関する基礎的考察  
—特に建築用の大径材について— 峰尾 恵人 (27)

## 書評

- 陣内秀信著  
『水都 東京—地形と歴史で読みとく下町・山の手・郊外』  
筑摩書房, 2020年 後藤 和子 (39)
- 野村亮太著  
『舞台と客席の近接学：ライブを支配する距離の法則』  
dZERO, 2021年 清水 裕之 (42)
- 池上惇著  
『学習社会の創造 働きつつ学び貧困を克服する経済を』  
京都大学学術出版会, 2020年 新藤 浩伸 (45)
- 平田英一朗・針貝真理子・北川千香子編  
『文化を問い直す 舞台芸術の視点から』彩流社, 2021年 藤野 一夫 (49)